

# 旬じょうはん

情勢判断学会 東京本部  
 会員向けニューズレター  
 発行人 古川 彰久  
 事務局 〒105-0011 東京都港区  
 芝公園2-6-11 芝公園7ビル1001  
 (有)イキキライフ内  
 Tel. 03-3432-0584  
 Fax. 03-3432-0582  
 http://www.jouhan.com  
 E-mail: info@iki2life.com

## 5 月例会ご案内

日時 : 5 月 14 日 水曜日  
 18:30 ~ 20:30  
 テーマ : 日本近代国家成立の発端となった生麦事件  
 場所 : 港区立商工会館  
 参加費 : 1000 円  
 担当 : 石田 金次郎

### (生麦事件)

生麦事件は、文久 2 年 (1863) 8 月 21 日に東海道生麦村 (現・神奈川県横浜市鶴見区生麦) 付近で起きた事件である。江戸から薩摩に帰国しようとしていた島津久光の行列に、馬に乗ったイギリス人の 4 人が行列を乱したとして薩摩藩士に無礼打ち、殺傷された事件である。安政 6 年 (1859) に神奈川・長崎・函館の開港に踏み切って三年目である。

横浜の居留地で生糸の輸出商を営んでいたウィリアム・マーシャル、ハード商会の生糸検査員のチャールズ・クラークと香港在住でマーシャルの従姉妹の観光に来ていたボロディン夫人、と上海で商売をしてイギリスへ帰国する前にやはり観光に来ていたレノックス・リチャードソンの 4 人である。

4 人は、川崎大師辺り乗馬観光の途中久光の行列に遭遇し、日本のしきたりに無知であったために起きた事件である。

これが、幕府とイギリスの外交問題となり、イギリスの代理公使ニールは、幕府に対して、謝罪書の提出、10 万ポンドの賠償金の支払い、薩摩に対しては、殺傷させた薩摩藩士を捕らえ、イギリス海軍士官の前で首をはねること、殺傷された親族に対する賠償金 2 万 5 千ポンドを要求した。

### (時代背景)

徳川幕府は 17 世紀半ばから、海外との交流、貿易を制限しており、18 世紀後半から 19 世紀中頃にかけて、ロシア・イギリス・アメリカ合衆国などの艦船が日本に来航し、薪や水の供給や開国を要求があったが、鎖国・海禁政策を維持していた。

が、この制限の中、長崎出島ではオランダや中国には、オランダ船が入港するたびにオランダ風説書などで情報を得ており、ポルトガルやスペインだけでなく、他のヨーロッパ諸国、インド、清などの情報も記載されていた。

1840 年イギリスは清朝に対してアヘン戦争を仕掛け、1842 年には南京条約で、清朝は多額の賠償金の支払い、香港の割譲と、翌年には治外法権、関税自主権の放棄など極めて不平等な条約を結ばされた。清朝の敗戦は清の商人によっていち早く幕末の日本にも伝えられ、強国であった清の敗北は西欧列強の東洋への進

出として我が国にも大きな衝撃を与えた。

嘉永 6 年 (1953) にアメリカ合衆国のペリー提督が、浦賀沖に黒船 4 隻を率いて、江戸幕府に開国を迫る大統領国書を携えて来航し、1854 年には日米和親条約、1858 年には日米修好通商条約など結ばれた。が、徳川幕府は周章狼狽し、朝野をあげてその対応に奔走した。

正に川柳にもある、「太平の 眠りを覚ます 上喜撰(蒸気船) たった四杯(隻)で 夜も寝られず」で、時代が大きく動き出していた。

日米修好通商条約を結ぶ段では、孝明天皇や岩倉具視ら公家は外国人の国内居住や開港に反対して、領事裁判権を認め、関税自主権を有さない不平等条約に勅許が得られないまま、井伊直弼は強権的方法で結んだ。その抵抗勢力に対して政治的弾圧(安政の大獄)を加え、それに憤慨した水戸藩や薩摩藩の浪士は桜田門外で井伊を暗殺した。(桜田門外ノ変)

経済の面では、開国・貿易開始以降、金銀比価の問題から、金貨が大量に流失し天保小判から万延小判の発行で混乱を招いたこと、生糸が主力輸出商品と成り、物価の高騰を招いた事で、開国策への批判が噴出、外国人排斥の攘夷思想が高まり、各地で異人切りが横行するようになった。そして、国学思想から来る尊皇思想と結びついて「尊皇攘夷」運動として幕府批判につながっていった。不穏な社会情勢であった。

一方、弱体化した幕府の権力を復活させるため、公武合体を幕府や朝廷が模索していた。薩摩藩の亡き前藩主島津齐彬は幕政を改革して朝廷の権力を拡大し朝廷を中心にした公武合体こそ最も望ましい政治形態であると主張し、その弟である島津久光はその考えに同調し、朝廷に働きかけるべく兵を率いて京に上がり、大原重徳勅使に同道して、江戸に向かい、朝廷権威の強化、幕政の改革(徳川慶喜を将軍後見職、松平春嶽を政治総裁職など)、公武合体の必要性を幕府に認めさせた。生麦事件は、この帰途の事である。

### (薩英戦争)

生麦事件の処理を巡って、幕府・薩摩・イギリスの間で交渉が進められた。幕府・イギリスの間は、以前の東禅寺事件の賠償金も含めて 11 万ポンドを支払いでほぼ決着を見たが、イギリス・薩摩は殺傷の下手人問題と賠償金問題未決着で戦争に及んだ。文久 3 年 (1864) 7 月 2 日から 7 月 4 日まで薩摩とイギリス艦隊 7 隻との間で暴風雨の中、戦闘が行われた。結果は、薩摩藩の戦死者は 6 名、重傷者 7 名と台場と家屋が灰燼に帰した。イギリス艦隊の方は旗艦「ユーリアラス号」館長以下約 60 名戦死、艦も損傷を受けた。しかし、久光は家老・側用人を招いて、この戦いに関して意見を求めたところ、「藩は西欧の兵

術に従って、操練を繰り返してきたが、武器と技術に天と地の差がある」ことを実感し、攘夷が現実から遠くかけ離れた愚劣きわまりない空論と受け止め、藩論は攘夷一色から開国に転換した。イギリスとの和議を進め、更に進んで、軍艦購入の斡旋を依頼するなど、親密な関係を築き、新政府樹立の中心的役割を果たしていった。

(外国艦隊下関砲撃事件)

過激な攘夷実行を唱えていた長州藩は文久3年5月10日に攘夷実行のため、下関において米・仏・蘭の商船に砲撃を加えた。元治元年(1864)に英・米・蘭・仏の連合艦隊は長州藩の不法行為を懲罰するため下関を砲撃し、敗戦に追い込んだ。長州藩は連合艦隊の戦力が計り知れないほど強大であると実感し、藩論は攘夷から開国に転換し、講和条約を結んで、西洋の文明の利器など伝授して貰いたいとして態度を一変させ、京都での禁門の変で幕府と衝突し、幕府の長州征伐に対しては、薩摩藩の支援を受けながら新鋭武器の調達を図り、薩長同盟を結んで、倒幕、大政奉還を実現した。

生麦事件の一連のながれに日本の近代国家の成立があったといえる。

## 3月例会報告

日時 : 3月12日 水曜日  
18:30 ~ 20:30

テーマ : 「顔面表情読解を通した円滑なコミュニケーションのあり方第3回—日本人の表情と微表情」

場所 : 港区立商工会館

参加費 : 3000円 (日本人表情を解説した資料代込)

担当 : 清水 建二

「顔面表情読解を通した円滑なコミュニケーションのあり方」と題しましたセミナーも今回で3回目を迎えて頂きました。この度のセミナーでは、「日本人の表情と微表情」に焦点をあて、日本人の表情の諸特徴、外国人の表情との共通性を中心に発表させて頂きました。

セミナーの概要は表1の通りです。

1. 「プロローグ：微表情とは？」では、実際の微表情の映像をご紹介することにより、微表情とはどんな現象なのかについてご紹介させて頂きました。

2. 「微表情を読みとる力はどんな役に立つのか」では、離婚の徴候を示す表情、消費者の言動の不一致に関する研究、病気と表情の関係、共感力と表情の関係など、表情を正しく認識することによってもたらされる様々な利点を科学エビデンスに基づいてご紹介させて頂きました。

3. 「いつでも、どこでも、誰にでも現れる、万国共通の「7つの表情」」では、日本人表情写真<sup>1</sup>を題材に、他の民族との共通性、普遍的な表情の特徴に焦点

を置き、日本人表情を解説させて頂きました。

4. 「質問力を上げる！微表情読みとりトレーニング」では、日本人の微表情動画を用いて、参加者の皆さまの微表情読みとり能力を診断させて頂きました。その後、その動画を分析しながら、どのポイントに注目すれば微表情の読みとり能力を向上させることが出来るかについて解説させて頂きました。さらに微表情を読みとったうえで、その次にどんなアクションを起こせばよいのかについてもご提案させて頂きました。

5. 「質疑応答」に続き、最後におまけとして不動明王のお顔を表情学的に分析することで、新たな仏像鑑賞の視点をご紹介させて頂きました。

冒頭にも申し上げましたが、本セミナーは3回目を迎えて頂きました。セミナーの回数を重ねさせて頂くにつれ、参加者様の微表情読みとり力も徐々に向上なさっている様子でした。また同時に参加者様の洞察力もさらに鋭くなり、核心に迫る質問などもあり、表情に対する関心が高まっていることが感じられ大変嬉しく思います。これからも円滑なコミュニケーションに役立つ表情の読み方を参加者の皆様とともに共有出来たら幸いです。

表1 顔面表情読解を通した円滑なコミュニケーションのあり方第3回—日本人の表情と微表情

タイトル	概要
1. プロローグ：微表情とは？	そもそも微表情とは何か？どんな現象なのかについて実例を用いてご紹介
2. 微表情を読みとる力はどんな役に立つのか	家庭生活、ビジネスをしていくうえで、微表情を読みとる能力がいかに役に立つかについて、科学的知見を用いてご紹介
3. いつでも、どこでも、誰にでも現れる、万国共通の「7つの表情」	日本人の表情写真・動画を用いて、普遍的な基本7表情をご紹介
4. 質問力を上げる！微表情読みとりトレーニング	微表情読みとり能力診断テストを用いて参加者の微表情読みとり力を判定させて頂き、その能力の高めて頂くトレーニングをご紹介
5. 質疑応答	日本人表情・微表情に関する質疑応答
おまけ	表情分析を通した仏像鑑賞の新たな楽しみ方をご提案

<sup>1</sup> (株) Indigo Blue (〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-1-5 虎ノ門45M Tビル 3F) 協力のもと共同制作した日本人画像・動画を本

セミナーでは使用させて頂きました。

## 参考

4. 「質問力を上げる！微表情読みとりトレーニング」  
問：夫婦ゲンカの翌日。あなたの謝罪に対して妻が一言。彼女の現在の感情は？どんな対応が考えられるでしょうか？



「お互い様ね。昨日のことは忘れましょう。」

- a. あなたの謝罪を受け入れている。彼女の感情は「幸福」である。これ以上何かする必要はなさそうだ。
- b. あなたの謝罪を受け入れている。しかし彼女はまだ「怒り」を感じている。もっと反省の態度を示した方が良さだろう。
- c. あなたの謝罪を受け入れていない。彼女の感情は「嫌悪」である。謝罪の方法を改めた方が良さだろう。
- d. あなたの謝罪を受け入れていない。彼女の感情は「怒り」である。取り敢えず何もせず様子を見よう。

※本画像の権利は、株式会社空気を読むを科学する研究所に帰属します。無断転載を禁じます。

## 解説

口は笑っているように見えますが、目尻にいわゆる「カラスの足あと」が来ていません。これは本心からの「幸福」表情ではありません。また、上唇が引き上げられ、鼻の周り及び鼻にしわが見られます。これは「嫌悪」表情の特徴です。したがって、この女性は、謝罪を受け入れておらず、「嫌悪」感を感じていると考えられます。「嫌悪」はコミュニケーションの断絶<sup>2</sup>を意味します。このまま彼女の心を閉ざしておきたくないのであれば、謝罪の方法を改め、誠意ある態度をとる方策を考えた方が良いでしょう。よって正解はc. です。

<sup>2</sup>夫婦関係に関する研究で著名な John Gottman 博士によって、夫婦喧嘩の際に「軽蔑（特に男性）」や「嫌悪（特に女性）」の表情が観察されると、離婚につながる可能性が高まることが実証されています。詳しくは、ジョン・M・ゴットマン/ナン・シルバー著 松

## 講師紹介

清水建二（しみず・けんじ）

株式会社 空気を読むを科学する研究所 代表取締役社長。1982年、東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、東京大学大学院でコミュニケーション学を学ぶ。学際情報学修士。日本国内にいる数少ない認定FACS（Facial Action Coding System：顔面動作符号化システム）コーダーの一人。微表情読解に関する各種資格も保持している。

20歳のときに巻き込まれた狂言誘拐事件をきっかけにウソや人の心の中に関心を持つ。そして「人」および「人をとりまく社会」というものを理解するために政治学、経済学、犯罪学、心理学、哲学、宗教学、生物学、情報学などを幅広く学ぶようになる。大学院時代に経験した研究者間の交流、様々な宗教・文化的な交流などを通じて、表情のもたらす無意識のコミュニケーションの力を痛感し、表情学を中心とした学問に没頭。しかし欧米では盛んな表情学も日本ではまだまだ発展途上であったため、その後は大学には残らず独学で海外の論文や書籍を読み、海外の研究者と交流をしながら見識を深める。

大学院修了後に従事した教育業界では、子どもの感情を読みながら展開した授業が功を奏し、最優秀講師賞を受賞。現在、日本ではまだ浸透していない微表情・表情の魅力、実用例を広めるべく企業コンサルタント、微表情商品開発、セミナー等の活動をしている。

HP

<http://www.microexpressions.jp/>

ブログ

<http://micro-expressions.hatenablog.com/>

浦秀明訳（2007）『結婚生活を成功させる七つの原則』第三文明社

# 例会予定

2014年  
6月11日 水曜日 18:30 ~ 21:00  
テーマ : 未定  
担当 : 北島 徳泰

7月9日 水曜日 18:30 ~ 21:00  
テーマ : 未定  
担当 : 未定

原則として第二水曜日となります。  
開催場所：港区立商工会館  
(都立産業貿易センター浜松町館 6階)

## 分科会活動 ご案内

古川彰久が評議員に就任している国際生命情報科学会の行事をご紹介します。

### 第38回生命情報科学シンポジウムのご案内

主テーマ：癒しと不思議の科学  
合宿討論 2014年8月23-26日(土-火)  
於：山梨県北杜(ほくと)市・増富温泉峡  
<http://www.masutominoyu.com>  
(武田信玄秘湯・百名山 瑞牆(みずがき)山・樹林気功・清流気功等パワースポット多数)  
講演、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、パワースポット・ツアー、登山等含む  
公開講座：23日(土)午後、レセプション(毎夕)。  
24日(日)午前 本会議、午後 セミナー1/ツアー1。  
25日(月) 午前セミナー2、午後ツアー1。  
26日(月) 瑞牆(みずがき)山登山/ツアー2  
~~~~~  
参加会費：公開講座のみ 2千円、+23日レセプション 全8千円。他日 日帰り：1.5万円/日  
宿泊者：1.5万+宿泊数x1万 = 1泊2.5万、2泊3.5万、3泊4.5万 宿泊・3食/日・レセプション含む  
+ 希望割増料 1人部屋、2人部屋 ISLIS会員 3千円引、IRI会員・NS(正・準)会員 2千円引

主催 国際生命情報科学会(ISLIS)  
本会は、生体機能、脳生理学、精神活動、東洋医学、伝統医学、代替・統合医療、生体放射、気、気功、精神集中、潜在能力、感覚外認識、精神的物理現象、生物特異機能などの実証的解明を行ない、21世紀の科学・技術の新しいパラダイムを切り開き、人類の平和な文化と福祉に寄与することを目的とする学会です。  
共催 国際総合研究機構(IRI)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS)

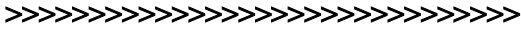
窓口・申込：(有)イキイキライフ 古川彰久  
TEL：03-3432-0584  
FAX：03-3432-0582

### 区立商工会館へのご案内地図



東京都港区海岸1-7-8 都立産業貿易センター  
浜松町館 6階 TEL03-3433-0862

ゆりかもめ竹芝駅より徒歩3分  
JR浜松町駅北口より竹芝棧橋方向へ徒歩7分  
都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅より  
浜松町駅方向へ徒歩10分



- ※ 会誌発送は、E-mail です。
- ※ 年会費はありません。
- ※ 「じょうはん」発送のお申込は、E-mail : [info@iki2life.com](mailto:info@iki2life.com) まで、Mail でご連絡下さい。
- ※ 興味のある方にも積極的に転送してあげて下さい。
- ※ ホームページもご確認ください。  
<http://www.jouhan.com>



### 編集後記

3月例会報告の清水建二氏は新天地を開拓し、益々のご活躍が期待されています。  
5月の例会では、石田金次郎氏が日本の近代化の大きな分岐点でもあった幕末において発生した生麦事件を題材に当時の国際関係と日本の対応について分析していただきます。皆様の積極的なご参加を期待申し上げます。

(古川)